

○本市では、平成19年に長期的な市政運営の基本指針となる高岡市総合計画基本構想を策定し、まちづくりを進めてきましたが、新幹線開業という追い風を最大限に活かすとともに、社会経済情勢の変化や時代の潮流への的確に対応し、「未来高岡」の実現に向けた新たなステージへと着実に歩みを進めるため、地方創生の取り組みとも連携した、新たな基本構想（H29～H38）を策定することとします。

○市では、「底力を見せる町民文化」「稼ぐ力」を持つものづくり産業」「高い地域力が生む住みやすさ」という強みを活かし、「豊かな自然と歴史・文化につつまれ 人と人がつながる 市民創造都市 高岡」をまちの将来像とし、分野別目標として17のめざすまちの姿を設定し、各施策に取り組んでいきます。

○めざすまちの姿の実現に向けた施策の遂行にあたっては、《共創》《再発見》《発信》の3つのキーワードを念頭に、総合的・横断的に取り組んでいきます。

